

## 平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	飯島町の知名度アップ大作戦！
事業主体 (連絡先)	飯島町 (飯島町役場 定住促進室)
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	(6) エ 商業の振興
総事業費	2,332,864 円 (うち支援金：1,676,000 円)

### 事業内容

- ① 飯島町を知ってもらうため、都市圏での移住イベント参加や単独移住セミナーを実施。(東京4回、大阪3回、名古屋2回)
- ② 地域資源を活かした体験の提供や農業インターンの実施
- ③ 都会からの田舎暮らし希望者が滞在する「田舎暮らし体験住宅トレーラーハウス」の設置
- ④ 町内の商店や飲食店、公共的な施設20か所に、移住相談窓口を設置



【体験住宅トレーラーハウス】

### 【目標・ねらい】

- ① 都会からの来町者を増やす
- ② 就農希望者に来町を促す
- ③ 滞在者を増やし町の魅力をPR
- ④ 気軽に移住相談できる体制づくり

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 都会からの交流人口増加 (イベントやセミナー参加者の来町) 19世帯
- ② 就農相談者4件、うち農家への就職1件
- ③ 田舎暮らし体験住宅トレーラーハウス利用延べ日数72日 (月平均は9日)
- ④ 役場窓口への来訪者増加 月/3~5件増  
移住希望者を受け入れようとする機運の上昇

### ※自己評価【 B 】

#### 【理由】

都市圏で積極的にPRしたことで、飯島町への来町者は増えたが、継続していくことで、更なる増が期待できるため

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今年度の事業実施で、田舎暮らしに興味のある都会の人を誘導するきっかけができた。引き続き町が誇る景観や地域資源を活用した飯島町のPR活動を実施していきたい。田舎暮らし体験住宅の利用者も安定しており、リピーターも増えている。今後も町全体で「飯島町の知名度を上げよう」という気運を持って、移住者獲得につなげていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある